



下妻市社協広報紙

2021 No.270

8月25日発行

ふくしものがたり

FUKUSHIMONOGATARI

Shimotsuma



表紙:第2回にここにふくし294セット配布の様子

社会福祉協議会 事業報告・決算

令和2年度は、重点目標を「地域の状況把握及び支部長連絡会の開催」および「災害ボランティアセンター設置訓練」とし、新型コロナウイルス感染症の影響で多くの事業が自粛・休止を余儀なくされる中、拡大防止に留意し地域や市民のニーズに寄り添いながら地域福祉活動を実施しました。

重点目標に 対する経過報告

近年、全国的に発生している自然災害に備えるため、令和元年度に策定した災害ボランティアセンター運営マニュアルに基づき、発生後の初期動作を迅速に行えるようにするため、社協職員を対象とし災害ボランティアセンターの設置及び運営訓練を行いました。また、支部長連絡会については、新型コロナウイルス感染症の影響により今年度の開催は見送りました。

法人運営事業

1. 総務部門

- 苦情解決体制の強化 苦情件数1件 解決件数1件
- 広報・啓発活動
・広報紙「ふくしものがたり」の発行 年6回 計78,000部
- 会員増強運動の実施
・一般会費 10,009世帯 5,004,500円
・特別会費 213件 1,254,000円

2. 労務管理部門

- 職員研修の実施
・社協の自主研修のほか、下妻市や全国・茨城県社協主催の研修会に参加 延参加者83名
- 全職員を対象としたストレスチェックの実施

3. 共同募金関係

- 赤い羽根共同募金運動への協力 募金実績 12,485,799円

地域福祉事業

1. 相談事業

- 心配ごと相談事業（相談員・弁護士による法律相談）【市受託事業】 延相談件数70件
- 乳幼児発達相談事業（ポータープログラム）【一部市補助事業】 相談者71名

2. 貸付事業

- 生活福祉資金貸付事業【県社協受託事業】 貸付件数4件
- 新型コロナウイルス生活福祉資金特例貸付【県社協受託事業】 **新規** 貸付件数1,346件
- 小口資金貸付事業 貸付件数36件

3. 子育て支援事業

- ファミリーサポートセンター事業【市受託事業】
・子供の預り 在宅での預り（ファミサポ） 延145時間
託児室での預り（うえるぎっず） 延3,786時間
- ・協力会員養成講座 全1回開催（ヒヤリハット共通理解） 参加者10名
- 子育てひろば事業
・地域においての子育てサロン活動を推進 サロン数1ヶ所 延参加者199名

4. 生活支援事業

- ふれあい訪問・お届け事業
・ふれあいや安否確認のための訪問活動を実施 実利用者9名
- ・絵手紙や社協オリジナルカレンダーを一人暮らし高齢者に配布 延べ1,022名
- 在宅福祉サービスセンター事業（おおぞらサービス）【市受託事業】
・掃除、洗濯、買い物などの軽易な家事支援の実施
- ・実利用者61名、延利用時間2,351時間
- 日常生活自立支援事業（日常的な金銭管理や書類の預り）【県社協受託事業】
・新規相談件数8件 新規契約数2件 契約者数23名
- ひとり暮らし高齢者等給食サービス事業【市受託事業】
・年間配食数4,430食（1回平均369食）
※市の業者委託による高齢者配食サービスに移行のため、令和2年9月17日をもって事業終了
- 声の広報配布事業
・社協及び市の広報紙等をボランティアがCDに録音し、毎月1回、視覚障害者の方へ配布 利用者数5名
- 生活困窮者自立支援事業（生活困窮者等への生活相談支援）【市受託事業】
・年間相談件数684件（就労や家賃等の支援）
- ・住居確保給付金決定45件
（内13件は一般就労、20件は増収につながる）
- 食糧支援事業（離職や休業等で生活に困窮する世帯への緊急的な食糧支援） **新規**
・「年末年始に向けた食糧支援」 配布件数67件
- ・「にこにこ294（ふくし）セット配布事業（ひとり親世帯への支援）」 配布件数247件
- ・上記のほか、61世帯および4施設に食糧支援を実施

5. 社会参加・交流事業

- まちなかサロン事業（ぶらっとほーむ）
・1階カフェコーナー 年間利用者2,554名（1日平均13名）
- ・2階交流スペース 健康や趣味に関する講座を開催 年間利用者564名
- ・学習支援寺子屋【市受託事業】 延利用者数 97名
毎週月曜日午後3時から午後6時まで開催。小学4年生から中学3年生までを対象に、ボランティアによる学習支援を実施
- ・スクエアステップエクササイズ（介護予防を目的とした運動）
教室・講座の推進 延開催数40回 延参加者564名

6. 助成金交付事業

- 地域福祉助成・活動支援事業 助成件数6件 助成金額663,160円
- ・赤い羽根共同募金を財源に、住民同士で取り組むまちづくり活動を資金面から支援
- 活動助成事業 助成件数10件 助成金額2,446,140円
- ・地域の特色を活かした福祉活動の取り組みを推進していくため、各社協支部および自治区長連合会、民生委員児童委員協議会に助成金を配分

7. 災害・緊急支援事業

- 火災見舞金 支給件数2件 支給金額70,000円
（内30,000円は学用品代）
- 行路人旅費 支給件数1件 支給金額500円

ボランティアセンター事業

- ボランティアの状況
・登録団体数25団体 個人ボランティア登録者57名（ボランティア総数1,700名）
- ボランティア活動助成事業
・ボランティアサークル、学校等へ活動助成
助成件数26件 助成金合計850,000円
- 福祉教育支援事業
・市内小中学校の福祉体験支援 体験延人数（児童、生徒）919名
- 善意銀行
・寄付金 18件 717,773円 古切手 144件
書き損じハガキ 25件
預託品（未使用タオル、紙おむつなど） 51件
食糧品 59件
- 災害ボランティアセンター
・行政や関係機関協力のもと、全職員を対象に災害ボランティアセンター設置・運営訓練を実施
- ・拠点とする砂沼荘へ新たに倉庫を2基設置し災害対応資機材を整備

指定管理者制度に基づく施設の管理・運営

- 福祉センター「砂沼荘」
・施設一般利用 延利用者数7,323名
- ・講座（健康体操教室、シルバーリハビリ体操、スクエアステップ等）の開催 延参加者数2,031名
- 福祉センター「シルビア別館」
・施設一般利用 延利用者数5,099名
- ほか3施設（「シルビア」「ひばりの」「福祉ふれあいハウス」）を運営
※「シルビア別館」「福祉ふれあいハウス」については令和2年度をもって指定管理が終了

介護保険事業

- 居宅介護支援事業・介護予防ケアマネジメント事業（ケアマネジャー） 延利用者数1,992名
- 訪問介護事業・介護予防訪問介護相当サービス事業（ホームヘルパー） 延利用者数7,744名
- 地域密着型通所介護事業・介護予防通所介護相当サービス事業（デイサービス） 延利用者数3,917名

障害者総合支援事業

- 居宅介護事業（ホームヘルパー） 延利用者数1,126名
- 生活介護事業（デイサービス） 延利用者数6,383名

令和2年度 社会福祉法人 下妻市



食糧支援(にこにこ294セット配布)



福祉教育支援(千代川中学校 防災学習)



ファミリーサポートセンター「うえるきっず」

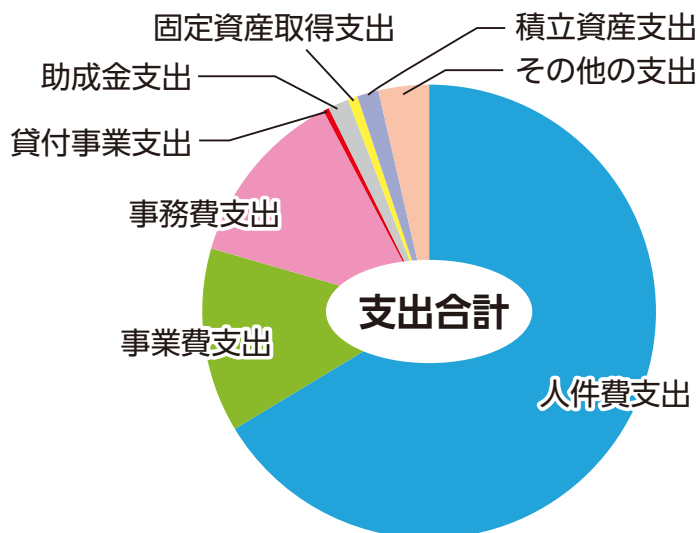
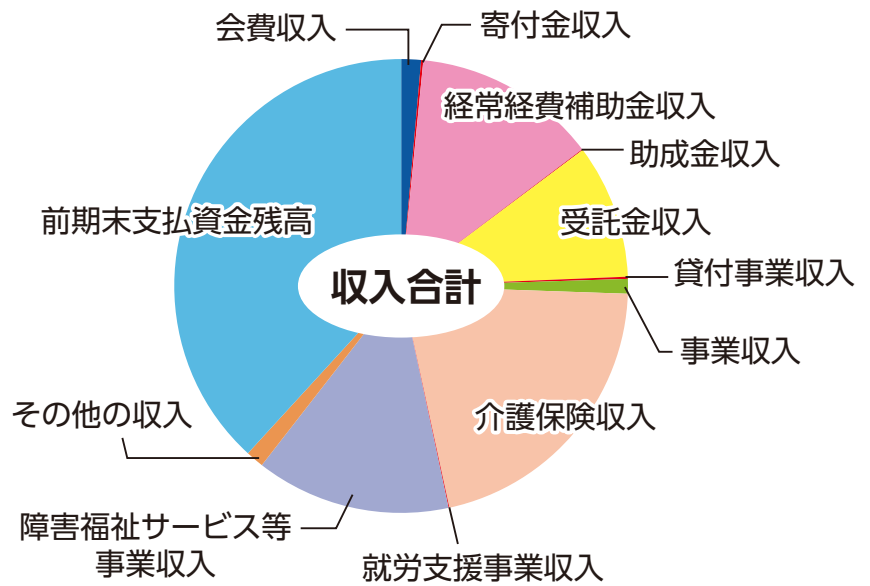
令和2年度 収支決算

(単位：円)

収入	
会費収入	6,258,500
寄付金収入	717,773
経常経費補助金収入	58,516,821
助成金収入	268,000
受託金収入	42,637,200
貸付事業収入	719,500
事業収入	4,629,667
介護保険収入	93,749,882
就労支援事業収入	140,868
障害福祉サービス等事業収入	61,848,412
その他の収入	5,756,715
前期末支払資金残高	170,056,843
収入合計	445,300,181

(単位：円)

支出	
人件費支出	174,614,191
事業費支出	34,582,355
事務費支出	33,657,051
貸付事業支出	1,089,000
助成金支出	3,889,640
固定資産取得支出	1,857,900
積立資産支出	4,000,000
その他の支出	9,463,790
支出合計	263,153,927



災害ボランティアセンター設置・運営訓練



健康体操教室



各種相談支援

第2回 にこにこ^{ふくし}294セット配布事業を実施しました

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、様々な面で生活に支障がでている方も多くいらっしゃると思います。そこで社会福祉協議会では、要保護・準要保護世帯を対象に学校給食が無くなる夏休み期間中において、少しでも家計の負担が減るよう7月30日（金）および8月12日（木）の2回に渡り延べ219世帯に食糧品等の配布を行いました。

今回も多くの企業や団体、市民の方が食糧支援の趣旨に賛同していただき、多くの寄付が集まりました。コロナウイルスの影響があるにもかかわらず、寄付をしてくださった企業や団体、市民の皆さまに心より感謝申し上げます。

また、社会福祉協議会では今後も引き続き食糧支援を行っていきたいと考えています。



7月30日配布分



7月30日には、下妻市更生保護女性会によるかき氷やフランクフルトが振舞われました



8月12日配布分



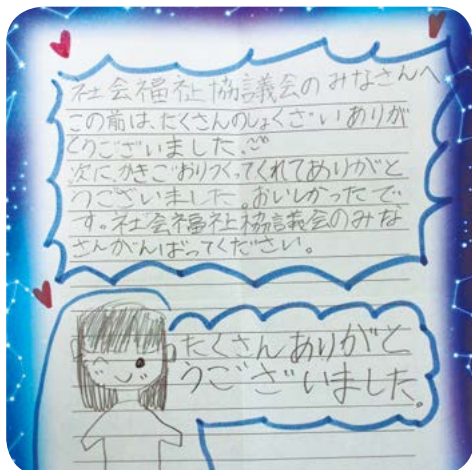
8月12日には、たくさん子どもたちがスーパーボールすくいを楽しみました

にこにこ^{ふくし}294セットを受け取られた方から

パン、お米…と沢山の食品・日用品を頂きありがとうございます。
子供との朝ごはん、おやつになりとっても助かりました。親子でニコニコしながら食事ができる幸せを頂くことができました！企業・団体の皆様、ありがとうございます。

今回初めて利用させて頂きました。このような心温まるお品物の数々言葉では表せない程本当に有難いです。深く感謝致します。もう少し落ち着きましたら私も逆の立場になってご協力できるように努力して参ります。ありがとうございました。

このような機会を設けてくれた方々に感謝しています。子どもも連れて行ったところセットの中身の量に親子でビックリしました。子どもにも色々な方々に支えてもらっていることを伝えるいい機会となり、本当に感謝しています。物を大事にすること、人に感謝をすることは勿論、色んな方に支えてもらって自分がいることを忘れないように、そして感謝の心を忘れてはいけないと家族で話しました。本当にありがとう(*´▽`*)



その他、多くの皆さまから感謝のメッセージをいただきました。

協賛企業等一覧 (順不同・敬称略)



粉とクリーム 下妻店

フランスパン



平方パン

フランスパン



藤倉製パン

クリームパン



JA 常総ひかり農業協同組合

梨



JA 常総ひかり女性部下妻支部

ティッシュカバー、インスタント麺



下妻市更生保護女性会

食糧品・生活用品など



下妻ロータリークラブ

素麺



下妻千代川ライオンズクラブ

レトルトカレー



(一社)下妻青年会議所

除菌シート、インスタント麺



(株)ダイナム 茨城下妻店

食糧品・日用雑貨など



(株)カスミ FOOD OFF ストッカー

食糧品など



結城特別支援学校

パッケージ作り・仕分け作業

(協力団体等)

農林水産省

政府備蓄米

防衛省

水(20ペットボトル)

マルニカレッジ

メロンパン

(株)横浜ファーム 下妻農場

卵

ボランティア「かなえたい」

仕分け作業

その他、善意銀行として多くの皆さまからお米やインスタント麺などをご提供いただきました。

協賛企業・団体を募集しています

新型コロナウイルスの収束が未だ見えず、様々な形で影響を受けている方も多くいらっしゃると思います。社会福祉協議会では今後も継続的な支援を行っていきたくて考えており、引き続き皆さまのご支援ご協力をお待ちしていますので、ご協力いただける企業・団体の方がいらっしゃいましたら社協までご相談いただければと思います。



防災を楽しく学ぼう！
イベントや体験が
いっぱい！

わくわく防災スタンプラリー
開催予定

いろいろな体験をして
プレゼントをゲットしよう！

親子防災ハロウィン

10月30日(土)

＜開催時間＞10:00スタート
＜会 場＞waiwaiドームしもつま

＜主催＞ 下妻市社会福祉協議会

＜共催＞ Shi♡shimai・ガールスカウト茨城県第42団・下妻母親クラブ・不登校コミュニティしもつま
社会につながる創作クラブつくるん♪・しもつま外国人支援ネットワークTOMODACHI
でこぼこキッズ凸凹親の会「にじいろ☆すまいる」（順不同）

＜協力＞ NPO法人 セカンドリーグ茨城・鈴木鉄工建設株式会社



新型コロナウイルス感染拡大の状況により、中止または延期になる場合があります

ぷらっとほーむ アイス始めました

**トッピングし放題
バニラアイスを可愛くデコろう**



100円



チョコチップ



チョコスプレー



スターシュガー



ナッツ



＜ソース＞
・ブルーベリー



アラザン

＜ソース＞
・ストロベリー
・フルーツMIX
・チョコレート

営業時間 10:00～16:00
(ラストオーダー15:30)

【お問い合わせ】 ぷらっとほーむ ☎070-1276-2314

絵手紙をお届けしました

7月20日(火)、ふれあいお届け事業で65歳以上のひとり暮らしの方で希望されている283名の方に対し、暑中見舞いの絵手紙を郵送しました。絵手紙の作成には市内で活動するボランティアサークルのふれあい交流会様と絵手紙教室のコスモス様、すみれ様、さくら様のご協力をいただき、とても心温まる絵手紙となっています。

今年の夏も、水分と必要な塩分を取り、熱中症に気を付けてお過ごしください。



心のふれあいボランティア！いつでもあなたのお話し相手！

最近あった楽しかったこと、悲しかったこと、昔の話や不安なこと...
誰かと話したいと思うことはありませんか？

「傾聴ボランティアよりそい」の会員がご自宅へ伺い、あなたのお話し相手になります。誰かと話しをすることで心がスッキリしたり、寂しさが和らいだりしますよ。

市内に住む高齢者、子育て中の方など、話し相手を必要とする方であればどなたでもご利用いただけます。

また、守秘義務を守り、聞いた話は他に漏らしませんのでご安心ください。

●訪問回数：月1回、1時間程度 ●費用：無 料

【お問い合わせ・お申し込み】 下妻市ボランティアセンター（下妻市社会福祉協議会内） ☎44-0142



ひとりで悩まず ご相談ください



生活困窮者自立支援制度のご案内



この制度は、諸々の事情により生活困窮の状態にある方（世帯）の生活再建を支援するため、専門の相談員が本人の状況に応じて包括的な支援を行います。

支援の内容

自立相談支援事業

制度の入り口になります。支援員が相談を受け、抱えている困りごとに対しどのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、寄り添いながら自立に向けた支援を行います。



住居確保給付金の支給

離職、休業等により住居を失った方、または失うおそれのある方に、就職に向けた活動をすること等を条件に、一定期間、家賃相当額を支給します。（一定の収入資産等の要件を満たしている方が対象です。）

就労準備支援事業

生活リズムが崩れている、社会との関わりに不安を抱えているなどの理由で直ちに就労を行うことが困難な方に対し、就労に向けた準備としての基礎能力の形成を計画的かつ一貫して支援します。（一定の収入資産等の要件を満たしている方が対象です。）

家計改善支援事業

家計状況の「見える化」と根本的な課題を把握し、相談者が自ら家計を管理・改善できるように、家計の視点から必要な情報提供や専門的な助言・指導等を行うことにより、早期の生活再生を支援します。



まずはお気軽にご相談下さい

相談無料

秘密厳守

【お問い合わせ】

社会福祉協議会 ☎44-0142

咲かせよう 愛の花

善意銀行

ありがとうございました

2021年6月1日～7月31日（順不同・敬称略）

古切手

村上 一美
日野 ゆかり
中村 まさ子
安田 勝
(株)井上フード
(有)山野商事
(有)中田造園
割烹 おもだか
認定こども園 ふたば文化
特別養護老人ホーム 愛宕園
下妻市更生保護女性会
茨城県退職公務員連盟 下妻支部
下妻市介護保険課・福祉課
匿名 8件

預託金

白鳥 文子 10,000円
大木 滋子 20,000円

下妻二高クラス会 3,467円
村上 一美 未使用切手1,700円分

書き損じハガキ

中村 まさ子
(有)山野商事
茨城県退職公務員連盟 下妻支部
匿名 1件

生活用品（タオル・紙オムツ・おしりふきなど）

渡邊 浩
第一生命保険株式会社 渋谷第一営業オフィス 山口和美
下妻市更生保護女性会
茨城県退職公務員連盟 下妻支部
匿名 9件

フードバンク（お米・レトルト食品・保存食など）

大里 四郎
横瀬 勝
第一生命保険株式会社 渋谷第一営業オフィス 山口和美
(株)カスミ

下妻市更生保護女性会

匿名 5件

お届け先

※大人用紙オムツ ➡

グループホーム絆
アシェンダ・デル・ラ フェスタ
特別養護老人ホーム ラポールしもつま
(有)さわやか荘
特別養護老人ホーム 愛宕園
市内介護事業所

※食糧品 ➡

下妻小学校児童保育クラブ第1
下妻小学校児童保育クラブ第2
ひまわり学童クラブ
やはた学童クラブ
第二やはた学童クラブ
ぶらっとほーむ
個人 29件

ご協力をよろしく申し上げます

赤い羽根共同募金運動



運動期間 10月1日から12月31日

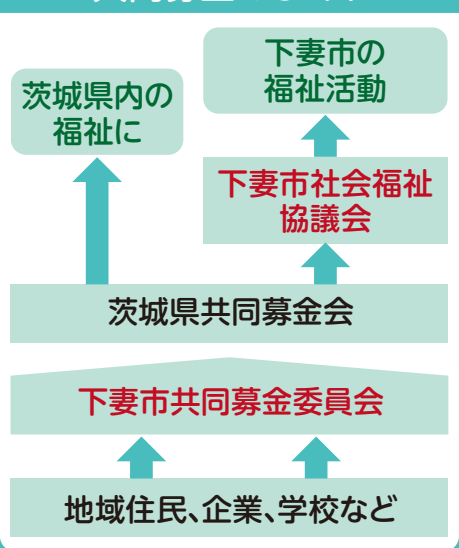
今年も10月1日から全国一斉に**赤い羽根共同募金**がスタートします。
下妻市共同募金委員会では、毎年10月1日から12月31日を期間として赤い羽根共同募金運動を推進しており、福祉関係者や区長の皆さま、市内企業・学校等のご協力のもと、様々な募金運動を展開しています。

皆さまからお寄せいただいた募金は、下妻市の地域福祉や高齢者・障がい者・児童福祉、ボランティア活動など様々な社会課題・地域課題を解決するための活動に役立てられます。また、新型コロナウイルス感染症の影響でお困りの方を対象にした支援にも活用されます。

「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を実現するため、皆さまのあたたかいご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

赤い羽根共同募金運動は、まちの人のやさしい気持ちを集める活動です。あなたの優しさが、あなたの声かけが、あなたの行動が、きっとまちを変えていくはじめの一步となるはずです。もっと、もっと、下妻市が良いまちになりますように。

共同募金のしくみ



赤い羽根共同募金の使い道（令和3年度）

下妻市における昨年度の募金総額は12,485,799円となりました。このうち89%にあたる11,171,209円は下妻市で取り組まれる各種福祉事業に役立てられます。（残りの11%は県内の福祉事業費として活用されます）



高齢者福祉のために536,160円
ひとり暮らしのお年寄りへの絵手紙・カレンダー
お届け事業 ほか



市民が取り組む地域福祉活動支援のために1,350,000円
地域福祉助成事業 ほか



子ども・青少年福祉のために 1,893,000円
子育て応援講座事業、子育て支援「うえるきっず」
事業ほか



まちなか交流・サロン支援のために1,211,468円
サロン運営事業 ほか



障がい者福祉のために585,000円
発達相談事業 ほか



新型コロナウイルス感染症でお困りの方のために814,209円
コロナ対策食糧支援事業 ほか



地域福祉活動推進のために1,067,012円
住みよいまちづくりのための調査活動事業 ほか



その他各種福祉事業のために 3,714,360円
防災ラジオ助成事業、災害対応備品購入事業、
火災見舞金支給事業 ほか

募金額として1世帯あたり1,000円を目安にご協力をお願いいたします



赤い羽根が『寄付済証』に変わります

例年、赤い羽根共同募金運動のシンボルとして「赤い羽根」が各世帯に配布されておりますが、新型コロナウイルスの影響および赤い羽根の生産不足等の理由により、現在皆さまにお届けするための十分な個数をご用意することが困難な状況となっています。

そのため、令和3年度より「赤い羽根」のかわりに茨城県共同募金会が作成する『寄付済証』を配布することといたします。皆さまには大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解の程よろしくお願いいたします。

※赤い羽根は共同募金のシンボルとして、街頭募金などで引き続き活用させていただく予定でございます。

